

アサド兄弟 ギター・リサイタル

ピアソラ、ヴィラ=ロボス

ジスモンチ、ニャターリ

そしてセルジオ・アサド

南米ギター音楽の名作を

結成60年を迎えて円熟を極めた

ギター史上最高のデュオで堪能する!

アサド兄弟

20年の時を超えて奇跡の来日公演!
ピアソラが惚れた伝説のギター・デュオ

ピアソラ

《トロイロ》組曲より バンドネオンとシータ
Astor Piazzolla: Bandoneón & Zita (from Suite troileana)

ヴィラ=ロボス

ブラジルの魂

Heitor Villa-Lobos: Alma Brasileira (Chôro no 5)

ジスモンチ

パラソ、やくざなバイオン

Egberto Gismonti: Palhaço & Baião malandro

ニャターリ

ワルツとコルタ・ジャカ

Radamés Gnattali: Valsa & Corta jaca

セルジオ・アサド

3つのブラジルの情景、組曲《リオの1週間》
ディアンズと3つの時、タヒヤ・リ・オーソリナ

Sérgio Assad: Três cenas brasileiras, One Week in Rio,
Dyens en trois Temps, Tahhiyya li ossoulina

※演奏曲はアーティストの意向により
一部変更になる場合がございますので予めご了承ください



SÉRGIO &
ODAÏR ASSAD

GUITAR
DUO RECITAL

2025 **4/29** 火祝 14:00開演 (13:30開場) 電気文化会館ザ・コンサートホール

一般発売 **12月13日(金) 10:00~** 【チケット料金】 **7,500円** (全席指定・税込)

■東海テレビチケットセンター **052-951-9104** (平日10:00~17:00)

東海テレビイベント

■クラシック名古屋 052-678-5310

■アイ・チケット 0570-00-5310

アイ・チケットWEB

■チケットぴあ [Pコード:286-866]

■ローソンチケット [Lコード:43949]

■イープラス

■芸文プレイガイド 052-972-0430

■名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755

公演の詳細はこちら



※未就学児のご入場はお断りいたします。※やむを得ない事情によりに曲目・曲順等が変更になる場合がございます。※車椅子でご来場されるお客様はご購入前にクラシック名古屋(電話)まで必ずお問い合わせください。

主催:東海テレビ放送 エイベックス・クラシックス 企画・制作:エイベックス・クラシックス 制作協力:インタースペース 協力:クラシック名古屋
【お問合せ】 東海テレビ放送 事業部 TEL 052-954-1107(平日10:00~17:00)

avex classics
international



© Isabelle Francaix

ショーロのバンドリニストだった父親の影響で、幼い頃からギターに慣れ親しんだセルジオとオダイルのアサド兄弟は、著名なギタリスト、モニーナ・タヴォラの元で更にその精緻なアンサンブルに磨きをかけた。デュオ・ギターのためのオリジナル作品を圧倒的なテクニックで披露し聴衆を驚かせ続けるアサド兄弟は、兄セルジオの巧みなアレンジにより、様々なジャンルの音楽をレパートリーとし、まさに前人未踏のデュオの世界を切り開いている。また、セルジオの作曲能力も各界から注目され、日本映画『夏の庭』(相米慎二監督)で美しい音楽を作り出し、高い評価を得た。チェロのヨーヨー・マやタンゴ・ヴァイオリンのフェルナンド・スアレス・パスとの共演を経て、今や世界のトップアーティストの座に名を連ねている。

SÉRGIO & ODAIR ASSAD

セルジオ・アサド 1952年ブラジル生まれ

オダイル・アサド 1956年ブラジル生まれ

兄弟は幼少の頃からギター・デュオをはじめ、アンドレス・セゴビアの弟子であるモニーナ・タヴォラ (1921-2011) に師事

1965年 ・ブラジルのテレビ番組『Boussaude』でショーロ作曲家ジャコー・ド・バンドリンと共に兄弟初共演

1979年 ・ヤング・アーティスト・コンペティション(ブラティスラヴァ)において大賞受賞

1983年 ・セゴビアの立ち会いのもとAuditorium de Radio France (パリ)でデビューリサイタル

1984年 ・アストル・ピアソラがアサド兄弟のために『タンゴ組曲』を作曲

1985年 ・アルバム『タンゴ組曲 Latin American Music for Two Guitars』(Nonesuch)発売

1988年 ・アルバム『ブラジルの魂 Alma Brasileira』(Nonesuch)発売

1993年 ・アルバム『バロック Play Rameau, Scarlatti, Couperin, Bach』(Nonesuch)発売

1994年 ・日本映画『夏の庭 The Friends』(相米慎二監督)のサウンドトラックを担当

1997年 ・チェリスト、ヨーヨー・マのアルバム『ヨーヨー・マ プレイズ・ピアソラ Soul of the Tango』(SONY)に参加

1999年 ・東京で開催された企画コンサート「オルタナティブ・ピアソラ」のために来日

2000年 ・ナージャ・サレルノ=ソネンバーグとの共演アルバム

『GYPSY Nadja Salerno-Sonnenberg + Sérgio & Odair Assad』(Nonesuch)発売

2001年 ・アルバム『プレイ・ピアソラ Sérgio & Odair Assad Play Piazzolla』(Nonesuch)発売

2003年 ・ヨーヨー・マのブラジル音楽を集めたアルバム『Obrigado Brazil』(SONY)に参加

2007年 ・ハリウッド・ボウルでロサンゼルス・フィルハーモニックと共演

・アルバム『Jardim abandonado』(Nonesuch)発売

2008年 ・キューバの作曲家レオ・ブローウェルがオダイルのために『Sonata del caminante』を作曲

ブローウェルは、その後、セルジオのために『Seis Brevidades』を作曲

2009年 ・ヨーヨー・マのアルバム『Songs of Joy & Peace』(SONY)に参加

同アルバムはグラミー賞最優秀クラシック・クロスオーバー賞を受賞

2011年 ・セルジオ、オダイル、パディ、クラリス、カロリーナというアサド・ファミリーによる世界ツアーを実施

2013年 ・クラリネット奏者パキート・デリヴェラとツアーを実施、『Dances from the New World』(GHA)を録音

2015年 ・結成50周年。ブラジルでの27都市ツアーを皮切りに、北米10都市ツアー、ヨーロッパツアーを行う。

・アメリカ・ギター財団からは芸術功労賞を授与される

2025年 ・結成60周年を記念し、日本を含む世界ツアーとニューアルバムの発売を予定

セルジオは現在ニューヨーク在住。オダイルはベルギーを拠点に活動し王立音楽院で教鞭をとる。